



こゝにちは 曇り時々雨の日が続いてますね。
こう雨が続きと、なかなか洗濯物が乾かず、
洗濯物が、ドンドンたまってしまってます。

小さい頃は、カッパと長靴で雨の日も楽しんで
いましたが、今は... 傘

でも、最近はおしゃれなレインブーツや、雨に
濡れると模様が浮かびあがってくる傘が
あざらしいです!!

せ、かくの雨なんだから、楽しいたもんで勝ちですよね。



今回は、ワニちゃん  ネコちゃん  が食卓にはいけないもの part 2 です!!

人と犬猫の食事は違います。人にとっては、おいしく、体にいいものでも、
犬猫には危険な食べ物があります。目を離した際に、食べてしま
う事もあるので、注意しておきましょう!!



① ピーナッツ、P-モードなどのナッツ類

油分が多く(約50%)、またマグネシウム、リン、カリウムといったものが
豊富に含まれています。そのため、カリウムの過剰摂取による肥満や、
ストラバイト結石のリスクが高まります。

また、高カリウム血症などを引き起こすおとれもあります。



② スルメ



犬や猫の場合、歯の構造が異なるので、人のように食べ物を咀嚼する
ことはありません。スルメを与えると、太玉は固まり、骨の中に取り込まれます。
骨に取り込まれたスルメは、そこで水分を含み、膨張していきます。
水分を含んだスルメは10倍以上にも膨らむことがあり、消化管の
通過障害などを引き起こすおとれがあります。

③ 味つけの濃いもの



犬や猫はほとんど汗をかかないため、人の約 $\frac{1}{3}$ 程度の塩分しか必要としていません。そのため、とりすぎた塩分は、体内に蓄積、腎臓などに大きな負担をかけます。人と同じ味つけの食べ物も、犬や猫にとっては、塩分過剰となり、体に悪影響を及ぼします。また、米糖質も人ほど必要ではなく、多少米糖などは、肥満を招き、さまざまな病気を引き起こす原因となります。

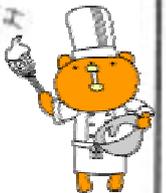
④ 卵の卵白



卵白の中に含まれるアビシンという物質が、ゼチオン(ビタミンB群)の吸収を妨げるため、ゼチオン不足を齎すことがあります。その結果、脱毛や皮膚炎などの皮膚疾患を引き起こします。

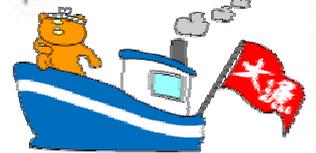
アビシンは加熱により、変性するため、加熱調理すれば、問題はありません。

⑤ 煮干し、海苔



煮干しや海苔の中には、マグネシウムなどのミネラルが豊富に含まれています。このミネラルが、尿のpHに影響を与えたり、ストライト結石形成のリスクを高めています。

⑥ 鶏、魚の骨



鶏の骨は、大きすぎると、噛み砕いた時に刺れ目が尖って、消化管を傷つけたりと危険があります。

どうしてもあげたい場合は、小さく砕いてあげてください。

また、魚の骨も、アジの背骨は非常に硬く、口やノドに刺さったりするので、あげないようにしましょう。



ワンワン! かんかん! ワンワン! かんかん!



6月になり、フィリアの投薬期間に入りました!

検査が済んでないワンちゃんは検査をし、フィリアにかかっている薬を**石壁**認してお薬をもらいましょう。



実は

古川毒物病院のHPが毎月リニューアルしました。

前回のカワイイ感じから、ちと大人な感じに仕上がってます。

覗いてみて下さい。 <http://www.furukawa-vet.com>

